

南佐久地域の取組

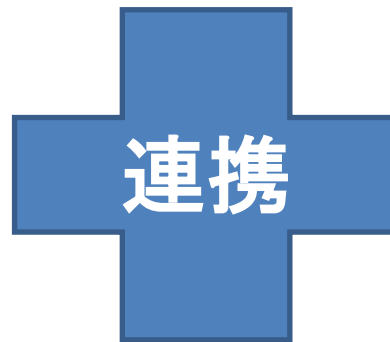
【南佐久(6町村)】

- 佐久穂町
 - 小海町
 - 南相木村
 - 北相木村
 - 南牧村 地域運動部活動推進事業
 - 川上村
- 小学校 8校
○中学校 4校
(組合立含む)



中学校長の情報交換

- ・各校の実状と課題整理（部活・指導者、等）
- ・推進計画、移行の素案



教育委員会との連携

教育長、教育委員会（学校教育・社会体育等）、校長

- ・趣旨の共通理解（学習会の実施、等）
- ・検討（予算、事務局、推進、等）

子どもたちがどのような
スポーツ・文化活動の環境を望んでいるか

部活動に係るアンケート実施(7月)

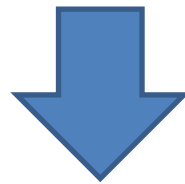
【Formsによる集計】 ※一人一台端末で即時集計可

- ・南佐久全体集計・・・南佐久全体での推進
- ・中学校区別集計・・・各校で次年度の計画や
部活動運営員会等で使用

南佐久地域の取組

➤結果から

- 中学校では、スポーツや文化活動に取り組みたい。
- 近くの中学校や地域の指導者と一緒に活動してお互いに高め合いたい。
- 自分の学校以外の友だちや指導者の方と、仲良くできるか不安。
- 合同練習する場所への移動手段や時間が心配。



南佐久の中学生が「やりたいスポーツ・文化活動」に参加できる環境づくりが必要

南佐久地域の取組

南佐久全体で願いを実現するために

○地域のスポーツ・文化活動として必要な条件

【運営主体の選定】

(仮)南佐久中学生スポーツ・文化活動を振興する会

※南佐久管内町村からの負担金により広域活動を支えていただく

【指導者の確保】

南佐久全体から指導者を確保することができる

指導者の費用は町村からの負担金を柱に不足分は受益者負担

【会場の確保】

各中学校で偏りがないように配慮

母体となる学校、指導者のいる地域の学校等

【移動方法】

4年後以降の平日の合同練習も踏まえ、小海線の利用を進める

南佐久地域の取組

■ スタートはスポーツ活動から

想定される推進パターン **活動（種目）の現況に応じて想定**

A: 成立困難な状況の活動

- ①現在実施している合同部活動を地域の活動として移行
- ②部として未成立の活動を地域の指導者の確保により実施

B: 単独で成立している活動

- ①地域の指導者の確保により、地域移行
- ②長期的視野で、合同を模索

C: スポーツ少年団等との連携が可能な活動

- ・中学生対象の活動を、プラスする等が想定